

第3回タクティール®ケア I コース終了



平成26年度第3回認知症緩和ケア研修セミナータクティール®ケア I コースが、7月26・27日(土・日)新旭川地区センターで開催され、3名の皆様のご参加がありました。皆さんいずれも体験セミナーへご参加いただいたことがきっかけで、この度のIコース受講となりました。

参加者の皆さんをご紹介しますと、ご自身で起業され施設経営に身を置かれている方。在宅サービスで認知症介護を実践しながらサポーター養成などの講座を担当されている方。老人看護の立場で認知症の方への症状緩和に取り組み、更にキャリアを積むために受講された方など、お話を聞くと認知症ケアを心から考え実践されていたりする皆様でした。

当日は朝からの雨模様でしたが、会場は空調も整っており快適な環境で行うことができました。参加者の皆さんは、2日間で手技をマスターできるのか少し不安な様子でしたが、いよいよ始まると真剣な表情に。初日では背中のタクティールケアを終え手のタクティールケアへと進み、一度休憩を挟んだ時に午後4時近くになっておりました。時計を見て思わず「もうこんな時間だ・・・」。時間が過ぎるのがとても速かったと感じられたご様子・・・それだけ集中して取り組まれていらっしゃったということですね。(笑)

講座終了後の感想は、「患者さんとのコミュニケーションを大切にしてきたが、触れることでもっと深い信頼関係につながることを再認識できた」。「自分の体験から心身ともに穏やかになり、その思いをご利用者にも是非感じていただきたいと思った」。「不穏な状態にある方に触れることで落ち着きを取り戻す体験を何度かしてきた。自分の技術をさらに上げ表情や言葉をもっと引き出したい」。もうすでに頭の中には、誰かのためのケアイメージが出来上がっていたようです。また、ご自分の変化にも驚かれており、寝つきや目覚めの良さ。生理的な変化などもリアルに体験され、一層タクティールケアの効果を感じ取っていらっしゃいました。

今回習得されました手技が、今後の皆様のお仕事のお役に立ち、或いはスキルの一助になれば幸いです。

受講されたみなさん、実習頑張ってくださいね。応援しています。今後は、フォローアップセミナーも随時開催して参りますので、それまでの間実習に取り組んでいただき、是非認定試験を目標にしてください。

ありがとうございました。



修了証書を手記念撮影

【研修内容】

- 第1日目 タクティールケア理論 背中のタクティールケア
手のタクティールケア
- 第2日目 足のタクティールケア 三種(背中・手・足)のタクティールケアの
復習 認知症緩和ケア理念紹介
質疑応答・ディスカッション

2014年度 今後の講座及 びフォローア ップセミナー の予定	9/27~28	介護付有料老人ホーム あんじゅう七重浜 (北斗市七重浜 1-4-71)	11/29~30	新旭川地区センター (旭川市東6条4丁目1-13)
	10/18~19	地域密着型特養 財田の杜 (洞爺湖町川東 80番地)	1/17~18	サ高住 アシステッド・ハウス沼ノ端 (苫小牧市沼ノ端中央3丁目3-12)
※いずれも上記初日の17時30分より同会場で開催いたします。				

受講風景 (旭川会場)



背中のタクティールケア

タクティールケア I コース担当講師
シルヴィアホーム認定インストラクター
鈴木卓也
(所属：東京 日本スウェーデン福祉研究所)



足のタクティールケア



手のタクティールケア

